

二年 いわき短期大学幼児教育科教授に就任 現在に至る

〔社会に於ける活動〕

昭和四十年いわき市文化団体連絡協議会副会長・日本合唱指揮者協会会員 四十七・五十五年福島県合唱連盟理事長 五十八年全日本合唱連盟東北支部長・全日本合唱連盟常任理事 平成四年福島県第五十回国体式典音楽委員 五年いわき市国体式典音楽部会長

〔著作品一覽〕

昭和三十六年〔波〕全日本合唱コンクール課題曲入選 三十七年〔河童昇天〕入選 五十七年学生のための子供の歌一〇一曲集 平成六年〔死者の書〕女声合唱とフルート、チェロ、打楽器のための 昭和二十三年以降いわき市立桶売中学校他七十二校校歌 五十四年伊達郡保原町民歌 五十五年福島県立会津女子高校他三校応援歌 五十七年福島県立安積女子高校他三校記念歌 平成三年いわき短大付属幼稚園園歌他五園園歌・東白川郡表郷村他二村村民歌 六年磐城女子高校九〇周年記念歌編曲 他作曲数五百曲以上



平成6年11月3日  
中川副知事より晴れの表彰を受ける筆者

も道理。工夫と創意する努力があまりにも少ない。何かを付加

する発想と独自性が欲しい。幼児期から少女時代の多感さ

の中であまりにも親の干渉とリードが濃くはないか。それが画

一性となり、同じ答えしか返って来ない。又同じでないと不安

な大人社会、中間管理職の養成ばかりが教育ではない。“Some-

thing different”（何かが違う）個性ある全人教育こそ希まれる

教育なのだが、大人も哲学と信念をもとう……。自信をもつて。

『ケ』 健康と生きること

若者はあまり考えない。しかし事病気にでもなったら考えは

一変するだろう。あまりの情報の氾濫のために。又外食産業、

コンビニエンスでの食べ物、飲み物、愛情のない食べ物ばかり

食べていては……。医学の目的はその人間が生命のある限りを

精一杯生きる為の予防と療すためにある。いくら時代が進んで

も自らの生きようとする力こそが生命であり社会への報恩でも

ある。人間は一人では生きてゆけない。健康こそ生きる最高の

感謝の證である。疲れたら休め、彼らはそう遠くへはゆくまい。

『コ』 コーラス人生

この度の受賞も私のコーラス活動であった。合唱とは聴きあ

うこと、とけあうこと、協調の中で包みあうことから味のある

ハーモニーが生まれるもの。健康な生きるエネルギー、そして

人間関係である。豊かなイマジネーションと洗練された感覚を

常に心がけた協調と個性尊重のバランスにあると言っても過言

ではない。全身全霊で……。

提言